

4. 3 生物部

(1) 平成26年度の活動概要

本年度は、1年生に3人、2年生に5人計8人の部員が入部し、透明骨格標本の作成、花の色についての研究、ホタルの飼育、ホタルの発光についての研究等を行い、年間を通し活動ができた。日本哺乳類学会、AITサイエンス大賞、自然科学部交流会、科学三昧、愛知県高等学校文化部連盟で発表し、バイオ甲子園、高校生科学技術チャレンジ、サイエンスエッジに応募した。

(2) 活動内容

ア ホタルのタベ・星のタベ 6月7日(土)(本校)

一宮市の平成ホタルの会に協力していただき、ホタルの幼虫を分けていただいた。その幼虫を育て、実験を行い、さらに地元の小学生(親子)を対象にホタルの鑑賞会、そのあと星空の観望会を地学部と共催で行った。

イ SSH東海地区フェスタ2014 7月19日(土)(名城大学) パネルセッション 「ホタルの発光について」 特別賞

ウ 中学生体験講座 顕微鏡観察・プロトプラストの作成と観察指導 8月8日(金)(本校) いろいろな種類の花、葉からのプロトプラストの作成と観察指導を行った。

エ 日本哺乳類学会 2014年度 9月7日(日)(京都大学)

高校生ポスター発表 「ホタルの発光について～発光の解析編～」 優秀賞

オ 文化祭発表 9月8日(月)(本校)

昨年に引き続き、「エイムズの部屋」、「ついてくる顔」、「3D立体工作」解説、展示をした。

カ バイオ甲子園2014 9月30日(火) 応募 「ホタルの発光について」

キ ホタル飼育の説明 10月2日(木)、タニシの受け渡し 11月6日(木)、幼虫の受け渡し 11月13日(木)(大志小学校)

大志小学校で行ったホタルの説明会后、同小学校でホタルの飼育、観察をすることになり、本校の生物部員が協力することになった。

ク 第11回高校生科学技術チャレンジ 10月8日(水) 応募 「ホタルの発光について」

ケ 自然科学部交流会 11月3日(日)(名古屋大学) ポスター発表「ホタルの発光について」

コ 第13回 AITサイエンス大賞 11月8日(土)(愛知工業大学)

自然科学部門「ホタルの発光について」発表 優秀賞

サ 科学三昧 in 愛知 2014 12月25日(木)(岡崎コンファレンスセンター)

ポスター発表「ホタルの発光について」、「バラの謎」

シ つくばサイエンスエッジ2015 1月18日(日) 応募 「ホタルの発光について」

ス 愛知県高等学校文化連盟自然科学部研究発表会 2月8日(日)(名古屋市科学館) 研究発表「ホタルの発光について」 優秀賞

(3) 検証(成果と課題)

上記のケ、コ、サ、スの4つ会には参加することを目標にしてきたが、その発表経験が上級生から下級生に伝わり、多くの会で発表できるようになった。今年はさらに、カ、キ、シの大会に生徒自らが情報を集め、応募を試みるようになってきた。入賞はできなかったが、生物部にとっては大きな一歩になった。



小学生の前で説明する生物部員